



# 問

代表・一般質問を平成26年6月11日、12日、13日に開会した第2回定例会本会議で行いました。

## 代表・一般質問

議案の審議に先立ち、各会派を代表する議員が、区政全般について質問を行い、区政執行にあたる区長をはじめ執行機関の考えを尋ねました。  
以下その一部を掲載します。

## 足立区議会自由民主党

### 行財政改革の推進と

### 頑張る子ども達に応援を!

自由民主党 藤沼壮次 議員



#### 専門定型業務の外部化を問う

【問】①来年度からの国民健康保険業務の民間委託にあたり、現在と比べ職員、経費はどのくらい削減できるのか。  
②介護保険、国民健康保険、会計管理業務の委託スケジュールとその経費削減効果を伺う。  
③他の外部化は考えているのか。

#### 【区民】①現段階の試算で、平成27年度は現在105名の職員に対し、50名程度の削減を予定している。最終段階では、定数の約8割から9割、経費では年間最大で8千万円程度のコスト削減を目指している。

#### 【政策経営】②平成25年度に委託事業者を決定し、今後、段階的に業務委託を進めていく。

3業務での経費削減効果は最終段階では、年間1億2千万円程度と見込んでいる。  
③効果が認められる業務については、聖域を設けず、積極的に外部化を検討していきたい。

#### 防災無線の難聴地域解消策を

【問】防災行政無線の難聴地域解消のため、音達距離500mの高性能スピーカーを順次導入すべきと思うがどうか。特に河川敷への災害情報伝達の新たな方法を考えるべきではないか。

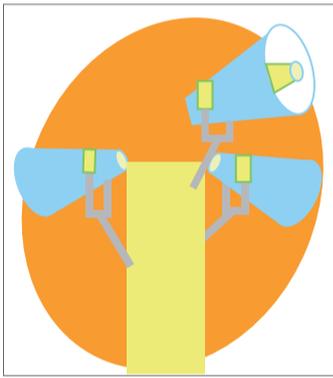
#### 【危機管理】平成28年度から整備を想定している防災無線デジタル化に合わせ河川敷向けも含

#### 千住大橋地区開発の影響は

【問】千住大橋地区でのマンション建設の予定、学校施設や保育園への影響と対策を伺う。  
【学校教育】約1千戸の供給予定があり、小学校施設への影響は確実だが、年次計画による詳細な推計は困難である。このため、庁内各部との連携や開発者側と連絡を密に取る等、千寿小学校をどのような規模でいつ改築すべきか慎重に検討している。

#### 地下鉄8号線整備促進に向けて

【問】沿線自治体が連携して、国土交通大臣への要請活動を行ったが、区はどのような役割を果たしたのか。次期答申に向けた取り組みも伺う。  
【鉄道立体】地下鉄8号線延伸が次期答申に明確に位置づけることが共通の目標と訴え、連携



を呼びかけ、要請が実現した。引き続き、地下鉄8号線の区内延伸の明確な位置づけを目指し、力強く取り組んでいく。

#### 安心して舎人公園通りの夜間通行ができるような整備を

【問】舎人公園から東側に向かう舎人公園通り補助第261号線では、道路照明はあるが、後背地である公園内は樹木のため暗闇が広がっている。このため、夜間通行する区民が不安を感じているが、樹木の剪定や公園灯の増設を考えるべきだがどうか。

#### 【都市建設】区として、通り沿いの公園内樹木の剪定や照明灯の増設を早急に要望していく。

また、今後整備される舎人公園C地区では、舎人公園通りの歩行者にも配慮した公園灯及び樹木の配置等を協議していく。

#### 舎人公園利活用の促進策を問う

【問】①舎人公園陸上競技場のナイター照明設備の設置と人工芝化の進捗状況と予定を伺う。  
②舎人公園駅東側に駐輪場の設置を我が党は要望しているが、都とどのような協議をしているのか。進捗状況と予定を伺う。

#### 【地域】①ナイター照明設備は、平成27年度に基本設計開始、29年度に工事、30年度から利用開始の計画と都から聞いている。

人工芝化については、オリンピックの投てき競技の練習場となる可能性もあるため、慎重な検討が必要と考える。

#### 【都市建設】②現在、都と公園内の放置自転車対策として、園内の駐輪場設置の協議を進めており、2時間無料制度導入や100台程度の規模を計画している。

#### 今後、詳細設計に着手し、協議

が整えば、平成27年3月末の完了を目指していきたいと考える。

#### いじめアンケートに工夫を

【問】アンケート記入は、自宅でいい、郵送する方法が、生徒がより安心して本音が書けるのではないかと。今年度の予算特別委員会では検討すると答弁があったが、検討結果を伺う。

#### 【教育指導】今年度から、家庭で記入し、封筒に入れた上で学校に提出する方法に改めた。郵送については、状況を見ながら改めて検討していく。

#### 高校中退者に一層の支援を

【問】小・中学校時代に指導を受けた教師や地域で信頼関係のある大人等、本人が希望すれば相談相手となる制度をつくれなにか。中退者の特定は個人情報のため難しいが、何らかの工夫で考えられないか。

#### 【産業経済】昨年12月都教委と区で「足立・葛飾地区都立高校生支援連絡協議会」を設置し、中退者未然防止とともに、若年者就労支援機関との連携を模索している。ご提案の制度の構築には時間を要するが、まずは、切れ目のない支援策を構築できるように都教委と協議を続けていく。さらに、中退者本人に区の支援情報が直接届くような方を学校側に働きかけていく。

#### 育英資金をもっと利用しやすく

【問】返済期間を長くし、月あたりの返済金額を少なくすべきと思うがどうか。  
また、経済的に困窮した場合、償還の猶予は認められるが、猶予期間を含めた返済期間は変わらないため、1回当たりの返済額が高くなる。返済期間を長く

して、1回当たりの返済額を少なくする等の配慮が必要であり、その旨をパンフレットにも明記すべきではないか。

#### 【教委長】基金残高が年々減少していきことが予想され、返済期間の延長は困難と考える。今後の金利状況等、注視しながら、延長の可能性を研究していく。

また、返済期間中に経済的に困窮した場合には、個別に償還者と相談を行い、返済金額の見直しや期間延長等の対応を行っている。パンフレットの表記は、わかりやすく改善していく。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

新制度での保育料は、住民税額に応じた料金体系を設定する必要があり、子育て支援サービス利用者負担適正化審議会を開催し、内容を検討する。審議会の答申を基に、第4回定例会での条例改正提案を予定している。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

新制度での保育料は、住民税額に応じた料金体系を設定する必要があり、子育て支援サービス利用者負担適正化審議会を開催し、内容を検討する。審議会の答申を基に、第4回定例会での条例改正提案を予定している。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。



#### 貧困の連鎖を防ぐために!

【問】はばたき塾に該当する成績ではないが、高校受験を精一杯頑張るために塾に通いたいと願っている子どもたちを対象にした、第2のはばたき塾をつく

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

る考えはないか。

#### 【教委長】重要性は認識しているが、教育財政の見地からの判断も重要であり、区財政の状況等を勘案しながら他施策等の活用策も視野に入れ検討していく。

来年度から、家庭で記入し、封筒に入れた上で学校に提出する方法に改めた。郵送については、状況を見ながら改めて検討していく。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

また、新制度では保育料は、住民税額に応じて国が定める水準を限度として、市区町村が定めるとしている。区は保育料をどのように決めていくのか。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

また、新制度では保育料は、住民税額に応じて国が定める水準を限度として、市区町村が定めるとしている。区は保育料をどのように決めていくのか。

#### 【子ども】区内の教育、保育施設は、認証保育所の一部を除き、新制度の施設として位置づけられる。移行できない認証保育所は、現行の都認証保育所制度により事業運営を継続する。

### 少子高齢化に伴う人口減少

### 首都直下地震対策について

自由民主党 鴨下 稔 議員



#### 少子高齢・人口減少社会時代の区の将来像をどう描くのか

【問】人口推計調査結果によると、足立区においても少子高齢化・人口減少社会化が現れており、平成75年には、人口が約43万6千人となり、本年より23万人余の減少になるとい

#### 【政策経営】区政改革を果敢に進め、区政運営を支える土台を構築しながら、少子高齢化対策をさらに進め、健康長寿社会の創出や社会を支えていく子

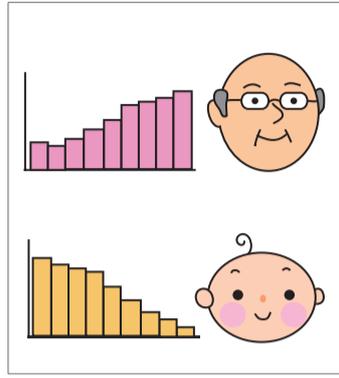
# 代表・一般質問

本会議の録画中継を  
区議会ホームページでご覧いただけます  
<http://www.gikai-adachi.jp>

# 区政を

どもたちがたくましく生き抜く力を育むための施策等に力を注いでいくべきと考える。

同時に、今後の人口構造の変化による区民への影響を最小限に抑え、行政サービス水準を維持・向上していく抜本的な対策を検討していく。



### 防災訓練参加者を増やすために

【問】地域防災訓練の参加者が毎年少なくなっている。地域防災の担い手である30代から40代の人たちが参加・協力しやすい環境や仕組みづくりが急務だと思いませんか。

【危機管理】昨年度から、地域のちから推進部と連携した「避難所訓練アピール事業」で、きめ細やかなチラシ配布等、訓練の周知方法を工夫し、新規参加者を掘り起こしている。今年度は特に、子どもにも楽しめる要素を加味し、ファミリーの参加を見込める訓練を展開していく。

【問】今後も学校統廃合を進めていく計画の中で、避難所までの距離があると、災害弱者と言われる方々が避難所に到着できないことも予測される。学校以外の施設も可能な限り避難所として検討すべきと考えるがどうか。

【危機管理】例えば、千寿第五小学校と五反野小学校の統合の際は、都立足立高校や中央本町

地域学習センターの指定に加え、東京拘置所を緊急避難場所として利用する協定を締結する等、

## 区民の安全・安心 救急搬送と復興税

自由民主党 吉岡 茂 議員

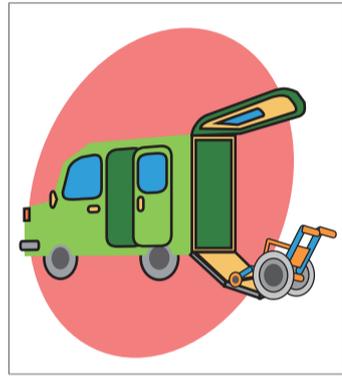
### 負傷者を迅速に病院へ搬送する 災害時の体制づくりを

【問】区内医療機関には、救急車を保有している病院があると聞く。災害時に、民間病院等の救急車も活用すべきだがどうか。

また、荒川区では負傷者搬送手段の一つとして、個人タクシー協同組合等と協定を締結していると聞く。特に介護タクシーは負傷者搬送に有効と思われる。タクシー事業者と協定等相结合、搬送体制を充実してはどうか。

【危機管理】震災時には、他自治体からの応援の救急車に加わっても大勢の負傷者を搬送しきれないことが想定されるため、民間病院が保有する救急車や東京消防庁が認定している患者等搬送事業者の車両も活用できるように、災害時医療救護活動協議会の中で検討していく。

また、タクシー事業者との協定も、ご提案の各事業者団体等に働きかけ、災害時の協定の締結に向けて調整を進めていく。



対応してきた。今後も、公共施設だけではなく、民間施設等も含め、避難所確保に努めていく。



### 災害時の搬送手段の確保が、 被災目標「死者ゼロ」の実現に 欠かせないことから、多角的に 協力事業者等を見出し、協定の 締結に向けて調整を図っていく。

復興税に關し、十分な周知を

【問】復興税は事業の実施と徴収時期が異なり、何のために徴収されているのか非常にわかりにくい。丁寧に徴収の目的等を説明し、理解をいただくことが

## 足立区議会公明党

### 今後の区政運営と 区の諸課題について

公明党 昭二 議員



### 将来的な区政運営構想を問う

【問】「ストップ少子化・地方元氣戦略」の提言を受け、どのように考えているのか。人口構造の変化を踏まえ、将来的な区政運営の構想を伺う。

【区長】強い危機感とともに行政の担うべき責任の大きさを痛切に感じている。影響を最小限に抑え、区政サービスの水準を維持・向上していく抜本的な対策を検討していく。第一は、担税力のある若年層の流入、定着の促進、第二は、急増する高齢者に対する施策の充実である。

必要である。そこで、今年度、どのように周知していくのか。来年度以降の取り組みも伺う。

【区民】復興税については、これまで、あだち広報や区ホームページ等を活用し、概要や充当事業をお伝えしてきた。今年度は、これらに加え、納税通知書を送付する際にご案内を同封していく。さらにリーフレット等を作成し、イベント等の機会を活用して周知していく。

また、来年度以降も、納税通知書に同封するご案内を継続するほか、あらゆる機会を通じて周知を図る。さらに、復興税を利用して耐震補強をする橋や防災設備を整備する公園内に看板等を設置する等し、税金の使途を明らかにしていく。

【問】復興税が区民の安心・安全のために活用されていることをわかりやすく周知していくべきと思うがどうか。

【区民】今後は、納税通知書を送付する際にもご案内を同封する。さらに、リーフレット等を作成、区消費生活展等のあらゆる機会を活用して周知に努める。

【問】①都と連携し、固定資産台帳の作成を急ぐべきと思うがどうか。

②新規事業に際し、複式簿記・

発生主義会計の考え方を取り入れ、事業の実施、拡大等を判断すべきだがどうか。

【政策経営】①都と23区による研究会で、29年度末の期限に間に合うよう、整備を進めていく。

②25年度の予算編成から新規事業等にモデル的なコスト計算書を作成しており、今後は、職員のコスト意識の向上及び事業実施の判断に寄与させていく。

③さらに、多くの職員が財務4表を理解し活用できるよう知識向上を図っていく。

【問】①親水水路を利用した対策の検討、公共敷地への一時貯留施設の設置について、さらなる拡充が必要だがどうか。

②時間50〜75ミリの降雨対策を早期に推進するよう、都下水道局に強く要望すべきだがどうか。

③河川の増水に伴う堤防決壊等の洪水は、万全の防止策が求められる。国や都に對策の早期着手を要望してはどうか。

【都市建設】①雨水貯留施設等の整備を進めるとともに、浸水被害発生地域では、個々の効果的對策を都と検討し、集中豪雨對策に取り組んでいく。

②今後、下水道事業3カ年計画の確実な執行と既存下水道施設の強化等を強く要望していく。

③水防上の要注箇所や重要水防箇所の對策を早期に実施するよう、積極的に働きかけていく。

アレフの早期解散を目指して

【問】過料処分取消請求控訴に係る、5月の最高裁判所の決定

を区はどう捉えているのか。また、27年1月が期限となる觀察処分も、さらなる更新を求める署名を実施し、断固反對の声を反映しなければならぬ。今後の対応について決意を伺う。

【区長】区の主張が認められず残念な思いである。二度と区の処分が覆されることのないよう慎重かつ迅速に対応していく。

また、署名は、総ぐるみの運動へと拡大しつつあり、9月末までに前回は上回る署名数を目指している。10月頃には、国に對しオウム真理教への規制強化と合わせて觀察処分更新も、署名を携え要請する予定である。

【問】①ロコモーショントレーニングの普及啓発の推進が重要と考えるがどうか。

また、介護予防事業を検証し、ロコモに関する内容を盛り込む等、取り組むべきだがどうか。

②パンフレットの作成・配布、広報誌での特集等、幅広く区民に周知すべきと思うがどうか。

【衛生】①26年度より実施の40歳前の健康づくり事業で、運動の大切さについての情報提供もカリキュラムに取り入れていく。



「らくらく教室」等でもロコモ予防の体操を取り入れており、引き続き普及啓発を図っていく。

②機会を捉えて、若い世代も含め多くの世代に口コミの認知度が高まるよう啓発に努める。

**踏切事故は繰り返さない!**

【問】①本年2月に事故があった踏切に、当面どのような改善策を検討しているのか。

②線路の高架化が進められていない4カ所は、「踏切事故ゼロ運動」を推進すべきだろうか。

③将来的には竹ノ塚に続く高架化も視野に入れ鉄道業者と検討すべきと思うがどうか。

【道路整備】①路側帯を両側にし、安全性を向上させる工事の進捗を進めている。東武鉄道からは、26年度中に緊急停止ポタンの増設、あわせて高性能な自動障害物検知装置への交換の調査を開始すると聞いている。

②鉄道関係者と連携を図りながら、踏切の課題や安全対策の総点検等を検討していく。

【鉄道立体】③中長期的な踏切対策について、事業者の協力を得て課題を整理したいと考える。

**千住大橋駅周辺のまちづくりは**

【問】①大規模マンション建設の際は、保育施設設置を強く要望していくべきと思うがどうか。

②千寿小学校の仮設校舎設置のため、学校周辺の土地を確保して建設する考えはないか。

③駅舎の安全対策を含めた整備を鉄道業者へ強く働きかけていくべきだろうか。

また、交通広場脇の空き地は地元域のために活用していくべきと思うが見解を伺う。

【子ども】①環境整備基準に基づき保育施設の設置を、建設業者に強く要望していく。

【学校教育】②まちづくりの進捗状況を注視しつつ、他部と連携し慎重に検討していく。

【市街地】③未整備部分について、今後も強く働きかけていく。また、駅前街区用地は隣接する都住宅供給公社所有地との一体的な活用が望ましいと考える。

**千寿第六小跡地に整備する大規模防災広場の利活用のあり方は**

【問】日頃の利用のあり方や非常時の際のガイドラインが必要と思うが見解を伺う。

【危機管理】非常時には域内の拠点として活用できる運用体制を整え、平常時も特に防災訓練の会場として利用が図られるようルール作りを進めていく。

### 綾瀬のまちの活性化と

### 中川土手の環境整備を

公明党 前野和男 議員



旧こども家庭支援センター用地の再開発にあたって

【問】①施設整備は、公共施設棟と民間施設棟の2棟と関連施設を敷地内一体で進めるとしている。民間施設棟誘致にあたり、区民の利便性やまちの活性化に

つなげる施設整備に取り組みむべきと思うがどうか。

また、地元町会・自治会から要望があった舞台付施設を取り入れるべきと考えるがどうか。

②開発エリアの玄関口として、この用地の南西に隣接する歩道

橋を含めた一体整備を進めるべきと思うが見解を伺う。

③東和保健総合センターが移転した際は、「(仮称)女性健康相談センター」を設置し、保健師等の増員を図り、婦人科的疾患や更年期障害等、女性の健康に関する相談指導を充実し、取り組むべきと思うがどうか。

【資産管理】①今後の事業者選定を進める中で、区民の利便性、まちの活性化につながる施設誘致を実現していく。

また、地元団体等からホールの設置要望を受け、多目的室の設置に向けた検討を行っている。

②利便性や安全性の確保の観点から、最も効果的・効率的な交差点形状を検討するため、歩道橋及び周辺交差点の利用状況等の把握に必要な補正予算を本定例会に計上している。

【衛生】③女性の健康相談センター設置、保健師等の増員は、行政需要や周辺の医療機関等の状況を含めて、今後、検討を行うっていく。



工事を契機に中川土手の整備を

【問】中川土手のかさ上げ工事を行う際は、サイクリングロードが地元で活用されていることを念頭に整備を進め、また、この工事をきっかけに、飯塚橋までサイクリングロードを延長すべきと思うがどうか。

【都市建設】飯塚橋までの区間約650mは、かさ上げ後の堤防上部幅が狭くなるため、車道とサイクリングロードを分離して整備

### 花畑と六町地域のエリアデザインと教育政策について

公明党 長井まさのり 議員



【問】UR花畑団地A・B街区の利活用について、再度、丁寧に地域からの声を吸い上げるべきと要望したがどうか。

また今後、UR都市機構や地元まちづくり協議会との調整をどのように進めていくのか。

【政策経営】地域ニーズの把握は、直近の地元まちづくり協議会での意見要望等を確認し整理するとともに、UR都市機構との協議・調整した内容を踏まえ、エリアデザイン推進本部で議論を進め、花畑エリアの活性化に寄与する計画を作成していく。

計画書の完成後には地元まちづくり協議会にて意見を聴取させていたかどうか、パブリックコメントにより広く意見募集を行う予定である。

【問】六町土地区画整理審議会から25年8月に要望書が提出され、駅前への保塚区民事務所の移転や、その施設内に子育て支援施設の併設を求めている。区民サービスの向上や多様な保育環境の充実という視点で、今後のエリアデザインに反映すべきと思うが見解を伺う。

【政策経営】要望のあった、保塚区民事務所の移転等、区民サ

備することが困難である。この区間は、自転車や安全に走行できるよう自動車交通を減少させる方策等を検討していく。

【問】UR花畑団地A・B街区の利活用について、再度、丁寧に地域からの声を吸い上げるべきと要望したがどうか。

また今後、UR都市機構や地元まちづくり協議会との調整をどのように進めていくのか。

【政策経営】地域ニーズの把握は、直近の地元まちづくり協議会での意見要望等を確認し整理するとともに、UR都市機構との協議・調整した内容を踏まえ、エリアデザイン推進本部で議論を進め、花畑エリアの活性化に寄与する計画を作成していく。

計画書の完成後には地元まちづくり協議会にて意見を聴取させていたかどうか、パブリックコメントにより広く意見募集を行う予定である。

【問】六町土地区画整理審議会から25年8月に要望書が提出され、駅前への保塚区民事務所の移転や、その施設内に子育て支援施設の併設を求めている。区民サービスの向上や多様な保育環境の充実という視点で、今後のエリアデザインに反映すべきと思うが見解を伺う。

【政策経営】要望のあった、保塚区民事務所の移転等、区民サ

### 日本共産党足立区議団

#### 増税分活用し、くらし守れ

#### 戸籍の民間委託に道理なし

日本共産党 はたの昭彦 議員



【問】いじめは絶対に許さないと断固とした姿勢で、区長と教育長名による「(仮称)いじめゼロ宣言」を子どもたちはもとより、区内外に発信すべきと思うが見解を伺う。

【いじめゼロ宣言】を発信せよ

【問】いじめは絶対に許さないと断固とした姿勢で、区長と教育長名による「(仮称)いじめゼロ宣言」を子どもたちはもとより、区内外に発信すべきと思うが見解を伺う。



【教育長】区いじめ防止基本方針で、各学校が保護者・地域を対象にいじめ防止教室を実施することを定めている。また、いじめ防止への意識を定着させるために、11月を「足立区いじめ防止月間」と位置付けた。

このような具体的な取り組みとあわせ、区いじめ問題対策委員会と区いじめ調査委員会での議論も踏まえながら、「いじめゼロ」に向けた姿勢を大人社会に向け発信していく。

【問】いじめは絶対に許さないと断固とした姿勢で、区長と教育長名による「(仮称)いじめゼロ宣言」を子どもたちはもとより、区内外に発信すべきと思うが見解を伺う。

【政策経営】いじめ防止基本方針で、各学校が保護者・地域を対象にいじめ防止教室を実施することを定めている。また、いじめ防止への意識を定着させるために、11月を「足立区いじめ防止月間」と位置付けた。

このような具体的な取り組みとあわせ、区いじめ問題対策委員会と区いじめ調査委員会での議論も踏まえながら、「いじめゼロ」に向けた姿勢を大人社会に向け発信していく。

【問】いじめは絶対に許さないと断固とした姿勢で、区長と教育長名による「(仮称)いじめゼロ宣言」を子どもたちはもとより、区内外に発信すべきと思うが見解を伺う。

【政策経営】いじめ防止基本方針で、各学校が保護者・地域を対象にいじめ防止教室を実施することを定めている。また、いじめ防止への意識を定着させるために、11月を「足立区いじめ防止月間」と位置付けた。

このような具体的な取り組みとあわせ、区いじめ問題対策委員会と区いじめ調査委員会での議論も踏まえながら、「いじめゼロ」に向けた姿勢を大人社会に向け発信していく。

検討のうえ慎重に判断されるべきであり、原発に頼らないエネルギー供給体制を一日も早く構築すべきと考えるが、電力不足による社会全体の混乱等、解決すべき課題が山積している。このため、「安定的な電力供給を行うつつ、現実的に可能な範囲でエネルギー転換を図っていくべき」との考えに変わりはなく、

【消費増税に対する対策を!】

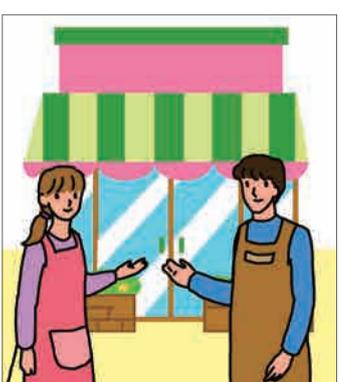
【問】①消費増税で、区は約18億円の増収になるが、少なくとも増収分は、増税によって目減りした福祉サービスを補うことや社会保障の拡充に活用すべきである。福祉タクシー券や生きたがいの奨励金、学校給食費や介護サービス等について、これまでどおりのサービスが受けられるよう、増税分に見合う引き上げを行うべきだろうか。

②消費増税と機を一にして、区内でも廃業する業者が目立つ。コア個店リニューアル事業は、事業者の計画に合わせ使えるような制度にすべきだろうか。

また、区内事業者を使って工事をした場合は上乗せ補助等をしてはどうか。

【政策経営】①増税による負担増は、国民全体が広く負担するものであり、サービスの引き上げまでは考えていない。

【産業経済】②今後、工夫を加



【政策経営】①増税による負担増は、国民全体が広く負担するものであり、サービスの引き上げまでは考えていない。

【産業経済】②今後、工夫を加

え、より多くの事業者に利用いただけるよう努めていく。区内事業者の活用に伴う上乗せ補助については、今後研究していく。

**外部委託は撤回の決断をすべき**

【問】①区が進める戸籍事務の外部委託は、法令違反の疑義に加え、コストは減らずサービス低下となり、区長も記者会見で謝罪している。委託にあたって、戸籍事務の固有性や重大性への認識が十分だったといえるのか。  
②住民票の異動と交付で2時間半もかかる等の例は、枚挙に暇がない。それでもサービス向上といえるのか。  
③区が前提としてきた「効率化とサービス向上」が完全に覆った。戸籍事務の外部委託は撤回の決断をすべきだがどうか。

**【区民】①戸籍業務は国民の身分関係を公証する唯一の法制度であり、大変重要なものと認識している。当初想定していたレベルのサービスが提供できずにご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。今後、関係法令の遵守はもちろん、平成25年3月の法務省通知に基づき、適切に実施していく。**

②処理時間を把握、原因を究明し、分析・改善を行い、待ち時間もは短縮している。今後、関係法令の遵守はもちろん、平成25年3月の法務省通知に基づき、適切に実施していく。

**障害者権利条約に基づく足立区障がい福祉計画策定を**

日本共産党 針谷みきお 議員



区第4期障がい福祉計画は障害者権利条約に基づくものとせよ  
【問】足立区で知的・身体等、何らかの障がいのある人は5万6千336人で区人口の8.5%を超え

間は徐々に短縮している。今後、対策を進め、サービス向上を実感できるよう努めていく。

**特別支援教育の充実を**

【問】「通所指導」を受けている公立小中学生は5年前の1.6倍に増えたとの文部科学省の調査結果があるが、学習支援員は区全体で10名しかいない。早急に学習支援員を増員し支援体制を充実させるべきだがどうか。  
【子ども】今後、学習支援講師等の増員の必要性も含め、児童・生徒および学校への支援の充実について検討していく。

**旧子ども家庭支援センター用地活用に意見・要望を取り入れよ**

【問】旧子ども家庭支援センター用地の活用について説明会やパブリックコメントではどのような要望が寄せられたのか。意見・要望は可能な限り取り入れるべきだがどうか。  
【資産管理】ホールや図書館設置の要望があった。公共施設の検討にあたり、図書コーナーや多目的室の設置を検討している。

区は障がい福祉計画の改訂について、障害者権利条約、障害者基本法等を踏まえ、必要な支援施策を提供することを、区の責務とすべきだがどうか。

**また、障害福祉法制定に向けて示された「平等と公平」「差別をなくす」等の6つのポイントが生かされる計画にすべきだがどうか。それには、予算が増えなければ担保できない。財政計画増の見直しを伺う。**

【福祉】6つのポイントを踏まえ、各施策における需要の伸び等を勘案し、策定を進めている。また、必要なサービスの滞りない実施は責務と考えており、必要な予算の確保に努めていく。  
竹ノ塚駅付近立体化事業は駅及び周辺の安全と利便を考慮せよ  
【問】①補助第261号線の計画では前沼交差点は7差路となり、危険性が高くなる。立体化事業と切り離して進めるべきではないか。  
②駅ホームドアの設置を東武鉄道に要望すべきと思うがどうか。



**【鉄道立体】①地域の防災性向上に重要な路線であり、工事の完成にあわせて整備したいと考えている。安全な交差点になるように、交通管理者協議や皆様方の意見も踏まえて努力していきたいと考えている。**

【問】足立区で知的・身体等、何らかの障がいのある人は5万6千336人で区人口の8.5%を超え以下で相対的貧困の状態にある。

**足立区議会民主党**

**来年4月には、待機児童ゼロ宣言ができるのか**



民主党 鈴木あきら 議員

**区長の心残りを問う**

【問】区長のマニフェスト、公約で実行できなかったもの、心残りがあるか。所見も伺う。  
【区長】1つは区民の健康、2つ目は震災対策である。区民の健康寿命延伸の取り組みは始まったばかりであり、結果が表れるには、時間を要すると思われる。また、老朽家屋対策では、足立区の耐震診断、耐震改修の件数は都内随一とあってはいるが、無接道家屋対策は緒に付いたばかりである。行政として今そこにある危機に責任をもって対応する姿勢で臨んでいく。

**【医療・介護総合推進法案】に対する区の考えを問う**

【問】「医療・介護総合推進法案」が衆議院で可決したことについて、訪問介護・通所介護が移管される区としての感想と意見を伺う。  
【福祉】介護保険制度創設以来最大の変更と受け止めている。現段階でも具体的なガイドラインが示されず、対応策が検討できないことに最も困惑している。

**【土づくりの里】残土処理実施計画の数値に基づいた議論を**

【問】①都立中川公園内の残土処理プラント「土づくりの里」には8区から残土持ち込みがあると聞くが、区内工事分の持ち込みは全体の何%か。また、各区別の持込量はどれくらいか。

**足立区議会みんな・無所属**

**2020東京五輪を契機に子ども達に夢と希望を!**



みんな・無所属 たた太郎 議員

**区長の考えるレガシーを問う**

【問】区長の考える東京五輪における区独自のレガシーとは何か、所見を伺う。  
【区長】五輪が終わった後の区のあるべき姿を冷静に見極めていくことが重要と考える。持続可能性に資するようなハード面ソフト面での整備が五輪をてこにどこまで進めていくことができるのか、全庁的な議論を深めていくとともに、五輪関連の情報収集に努めていく。

**【教育長】潜在的に保健福祉サービスのニーズを抱えている方が**

【問】区では、こころの病への対応をするべく、精神保健福祉に力を入れている。現代を生き抜くために大切な事業を区はどのような位置づけで、今後どのように進めていくのか。  
【衛生】潜在的に保健福祉サービスのニーズを抱えている方が

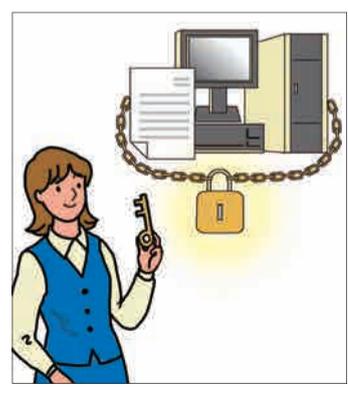
**【教育長】意見込みだけでゼロ宣言を行うことは適切ではないと考える。平成27年4月には、少なくともフルタイム就労世帯の待機児童がゼロとなるよう、最善を尽くして取り組んでいく。**



【問】27年度4月の時点では待機児童ゼロになると宣言できると理解してよいか。  
【教育長】意見込みだけでゼロ宣言を行うことは適切ではないと考える。平成27年4月には、少なくともフルタイム就労世帯の待機児童がゼロとなるよう、最善を尽くして取り組んでいく。

用語解説

\*一校一國運動：五輪開催地の学校が出場国や地域を決めて、文化や言語の学習や、その国の選手や子どもたちとの交流を通して異文化理解を深める活動。



【問】区独自の一校一國運動の実施がもたらす感動こそが、東京五輪に関わる区のレガシーとなると考えるが、見解を伺う。  
【教育長】オリンピック教育推進校が取り組んだ内容を区内小・中学校に広めるとともに、都教委や庁内各課と連携を図りながら一校一國運動をはじめ、各学校で五輪開催に向けて取り組める内容を検討する。  
【問】区では、こころの病への対応をするべく、精神保健福祉に力を入れている。現代を生き抜くために大切な事業を区はどのような位置づけで、今後どのように進めていくのか。  
【衛生】潜在的に保健福祉サービスのニーズを抱えている方が

# 第2回定例会 議決結果

## 区長提出議案

### 可決したもの

#### 補正予算

◇平成26年度足立区一般会計補正予算(第2号)  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ12億9千911万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2千607億4千481万6千円とするもの  
(日本共産党足立区議団より  
反対の立場から討論あり)

◇平成26年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千140万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ84億5千630万4千円とするもの

◇平成26年度足立区介護保険特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2千499万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ503億4千48万3千円とするもの

◇平成26年度足立区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千280万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ124億9千285万7千円とするもの

◇足立区特別区税条例等の一部を改正する条例  
地方税法等の改正に伴い、規定を整備するもの

◇足立区プール条例を廃止する条例  
中央本町プールを廃止するもの

◇足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例  
資源の持去り行為の禁止に関する規定を整備するもの

◇足立区立母子生活支援施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例  
母子生活支援施設の指定管理者の指定等に関し、規定を整備するもの

◇足立区理学療法士等修学資金貸付条例を廃止する条例  
理学療法士等修学資金貸付事業を廃止するもの

◇足立区営住宅条例の一部を改正する条例  
中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の名称変更に伴い、規定を整備するもの

◇足立区立学校設置条例の一部を改正する条例  
上沼田小学校と鹿浜小学校を統合し「鹿浜五色桜小学校」とするもの

また、鹿浜中学校と第八中学校を統合し「鹿浜菜の花中学校」とするもの

◇足立区個人情報保護条例の一部を改正する条例

## その他の議案

◇債権の放棄について  
区営住宅使用料相当額請求金及び区営住宅返還に伴う補修費用請求金を放棄するもの

◇(仮称)区宮中央本町四丁目第2アパートその他改築工事請負契約  
契約方法 条件付一般競争入札  
契約金額 32億4千648万円  
相手方 三浦・田中・竹内  
建設共同企業体

◇関原小学校改築工事請負契約  
契約方法 条件付一般競争入札  
契約金額 29億7千702万円  
相手方 似鳥・武家田・小倉  
建設共同企業体

◇桑袋大橋耐震補強等工事請負契約  
契約方法 条件付一般競争入札  
契約金額 3億1千821万120円  
相手方 大和小田急・新井  
建設共同企業体

◇平成25年度繰越明許費に係る歳出予算の繰越について報告するもの(翌年度繰越額24億1千919万8千円)

◇平成25年度事故繰越繰越計算書  
平成25年度事故繰越に係る歳出予算の繰越について報告するもの(翌年度繰越額1千905万8千円)

◇議決を得た契約の変更

個人情報等の漏えいを禁止する行為等を拡大するほか、規定を整備するもの  
(日本共産党足立区議団より  
反対の立場から討論あり)

## 諮問

◇認可外保育施設の入所に関する異議申立てについて  
認可外保育施設の入所不承認に対する異議申し立てについて、諮問審査の結果、棄却すべきものと答申しました。

◇集団的自衛権に関する憲法解釈変更に関する決議  
集団的自衛権に関する憲法解釈の変更に関する決議

## 議員提出議案

### 否決したもの

◇扇地域における震災・災害時の応急対策に関する陳情  
陳情の趣旨に沿いかねる

◇生活保護に関する昭和29年5月8日付厚生省社会局長通知の廃止を求める意見書提出を求める陳情  
陳情の趣旨に沿いかねる

◇千住緑町一丁目の住居表示実施についての陳情  
陳情の趣旨に沿いかねる

◇足立区中央本町プールを廃止せず存続を求める陳情  
陳情の趣旨に沿いかねる

◇江北・鹿浜地区の今ある小学校を一つもなくさないよう求める陳情  
陳情の趣旨に沿いかねる

◇日本共産党足立区議団より不採択に反対の立場から討論あり

## 委員会活動

委員会	日程	主な内容			
		審査 議案	請願 陳情	報告	その他
総務委員会	4月14日(月)		5	13	
	5月30日(金)	1			
	6月16日(月)	8	6	16	諮問1件
区民委員会	4月15日(火)		3	8	
	6月17日(火)	2	5	8	
産業環境委員会	4月15日(火)		1	10	
	6月20日(金)	1	1	7	
厚生委員会	4月16日(水)		11	9	
	6月20日(金)	2	13	7	
建設委員会	4月17日(木)		1	11	
	6月23日(月)	2	1	13	
文教委員会	4月18日(金)		5	5	
	6月23日(月)	1	6	9	
議会運営委員会	5月9日(金)		1		第1回臨時会、第2回定例会について
	5月29日(木)				第1回臨時会について
	6月10日(火)				第2回定例会について
	6月19日(木)		1		
交通網・都市基盤整備調査特別委員会	4月21日(月)			3	
	6月24日(火)			5	
子ども施策調査特別委員会	4月21日(月)		2	2	
	6月25日(水)		3	9	
災害・オウム対策調査特別委員会	4月23日(水)		13	3	
	6月26日(木)		13	3	
生活保護・高齢者調査特別委員会	4月24日(木)		1	3	
	6月26日(木)			3	

意見の分かれた案件 (18件中10件) ○=賛成 ×=反対

案件名	会派名					結果
	自由民主党	公明党	足立区議会	日本共産党	民主主義	
平成26年度足立区一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	原案可決
足立区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
足立区プール条例を廃止する条例	○	○	○	×	○	原案可決
足立区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	退場	○	原案可決
足立区立母子生活支援施設の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
足立区理学療法士等修学資金貸付条例を廃止する条例	○	○	○	×	○	原案可決
足立区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
足立区個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	原案可決
認可外保育施設の入所に関する異議申立てについて	棄却	棄却	認容	棄却	棄却	棄却すべきものと答申
集団的自衛権に関する憲法解釈変更に関する決議	×	×	○	○	×	原案否決

# 委員会の活動内容をご紹介します

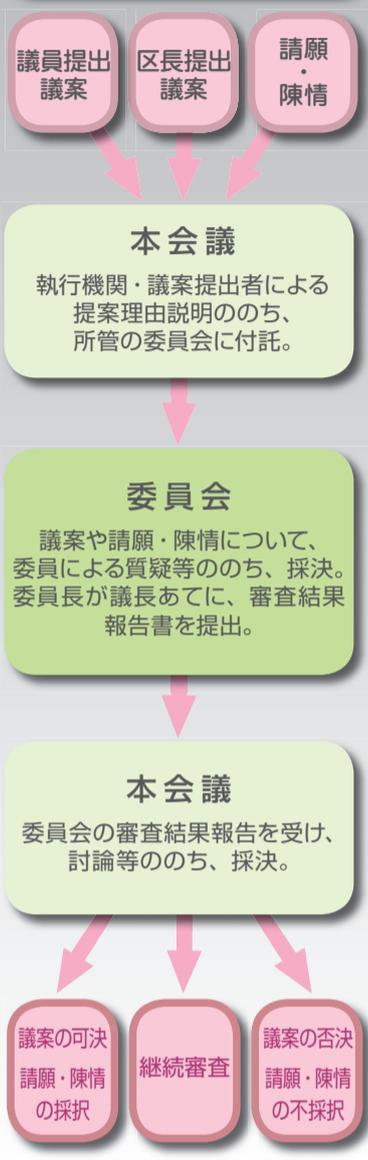
委員会では、本会議での議決に先立って、議案の審査を行います。(6面「委員会活動」参照)

区行政が広範囲にわたるため、審議の徹底を図り、能率的な議事運営を期するため、委員会が設置されます。

前号では各委員会に所属する委員をご紹介しますが、ここでは各委員会の所管(調査事項)と、今定例会中に開かれた委員会での報告事項の一部を掲載し、活動をご紹介します。



特別委員会の様子  
委員長を中心に、委員同士が向かい合って着席します。これは、委員間で討論するためです。



## 常任委員会

常に設けられている委員会で、議案や請願・陳情等を審査します。現在数は6つです。

### 総務委員会

#### 所管事項

政策経営部、総務部、資産管理部、会計管理室、選挙管理委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・平成26年度都区財政調整交付金当初見込みフレームについて
- ・足立区いじめ調査委員会の設置について
- ・指定管理者選考基準の見直しについて
- ・区内刑法犯認知件数と今後の予定について

### 区民委員会

#### 所管事項

区民部及び地域のちから推進部に関する事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・平成25年度休日開庁の実施状況について
- ・東京法務局による戸籍事務現地調査の結果について

### 産業環境委員会

#### 所管事項

産業経済部、環境部及び農業委員会に関する事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・足立区産業展示会「あだちメッセ」の開催について
- ・緊急雇用対策の平成25年度実績及び平成26年度進捗状況について
- ・姉妹都市提携30周年記念ベルモント市・足立区民交流体験ツアーについて
- ・東京丸の内JPTワークITTE展示会の開催について

### 厚生委員会

#### 所管事項

福祉部及び衛生部に関する事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・平成25年度足立区介護保険事業実施状況(速報値)について
- ・介護保険業務外部化の進捗状況について
- ・平成26年度足立区障害者就労

### 建設委員会

#### 所管事項

都市建設部に関する事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・足立区ユニバーサルデザイン推進計画策定に関するパブリックコメントの実施結果について
- ・舎人公園C地区における土壌調査の結果について
- ・西新井駅西口交通広場の取組み状況について
- ・無接道家屋の建替え更新に関する取組みについて

### 文教委員会

#### 所管事項

教育委員会に関する事項

#### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・足立区立小・中学校の施設更新計画の進捗について
- ・千住大橋駅周辺地区の開発状況と学校施設への影響について
- ・平成25年度おいしい給食推進事業の取組み結果について
- ・東京都教育委員会による体罰の実態把握および足立区の状況について

## 議会運営委員会

議会の運営等について協議するため、常に設けられています。定例会の運営・議長との諮問事項の調査等

## 特別委員会

特定の案件について調査・審査するために、議会が特に必要と認める場合に設置されます。現在数は4つです。

### 交通網・都市基盤整備調査特別委員会

交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究について

1. 足立区総合交通計画に位置付けられた都市交通施策(自転車走行空間の整備促進、「自転車駐車場の改修・整備」及び「道路の整備」を除く)の推進に関する調査
2. 千代田線北綾瀬駅先の新駅設置に関する調査
3. 区内鉄道路線の高架化及び鉄道ネットワークの強化等に関する調査
4. 鉄道高架化に伴う竹ノ塚駅周辺を主体とする都市基盤整備の促進に関する調査
5. UR花畑団地の団地再生事業推進における周辺地区を含んだまちづくりに関する調査

### 子ども施策調査特別委員会

子ども施策に関する調査研究について

1. 子どもを応援するしくみに関すること
2. 子どもの健全な成長に関する調査
3. 子どもの学び、遊べる環境に関する調査
4. 子育て支援に関する調査

### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・直営学童保育室への指定管理者制度の導入について
- ・平成26年度の学童保育室待機児童の状況について
- ・足立区子育て支援サービス利用者負担適正化審議会の開催について
- ・(仮称)足立区子ども・子育て支援事業計画策定に伴う教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」の算出等について
- ・平成26年度の保育所入所待機児童の状況について

### 災害・オウム対策調査特別委員会

災害対策及びオウム真理教(アレフ)対策に関する調査研究について

1. 災害対策に関する調査
2. 放射能対策に関する調査
3. 防災計画の見直しに関する調査
4. 減災対策に関する調査

### 生活保護・高齢者生きがい対策調査特別委員会

生活保護の適正実施及び高齢者の生きがい対策等に関する調査研究について

1. 生活保護の適正実施に関する調査
2. 被保護者の自立支援等に関する調査
3. 高齢者の社会参加促進、生きがいづくり等の分析に関する調査
4. 孤立ゼロプロジェクトの推進に関する調査

### 今会期中の報告事項(一部抜粋)

- ・足立区孤立ゼロプロジェクト推進活動の実施状況について
- ・生活保護の現状について
- ・生活保護の適正実施に関する法制度等の整備を求める要望書の提出について

**表彰**

全国市議会議長会より、足立区議会議員8人が表彰されました

特別表彰 (在職 35年以上)	1人
一般表彰 (在職 15年以上)	7人

※こちらに掲載した報告事項等を含む委員会の資料は、区議会ホームページの委員会/会議次第に添付されているPDFファイルでご覧いただけます。

# 会議の様子を見るには？ 会議の内容を知るには？

## 【本会議や委員会を傍聴する】

区議会では、区民の皆さんの生活に関わる様々な問題について活発に議論を展開しています。本会議をはじめ、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会はどなたでも傍聴できます。

本会議や委員会の傍聴を希望される方は、「傍聴券」が必要です。

本会議・委員会の開会予定時刻の1時間前から30分前まで、本庁舎6階の区議会事務局にて受付し、整理券を発行します。(※1)

定員を超えた場合は、30分前に抽選し、当選者に傍聴券を発行します。

定員を超えなかった場合は、開会予定時刻30分前を過ぎた後、定員を満たすまで先着順に傍聴券を発行します。(※2)

なお、傍聴券には、住所・氏名の記入が必要であり、お帰りの際はご返却いただきます。

また、傍聴時、議場や委員会室の中では、携帯電話の電源はお切りくださいようお願いいたします。

日程等は、区議会ホームページやあだち広報でご確認ください。

※1 整理券の発行は、傍聴席の定員が決まっているため、それを超える人数が集まる場合の抽選を想定して行っています。

※2 委員会の傍聴券は区議会事務局で、本会議の傍聴券は中央館8階の議場傍聴席入口で発行します。

問合せ 議事係 ☎03(3880) 5797

## ケーブルテレビで本会議中継を見る

本会議の様子はJ:COM足立(J:COMチャンネル足立111ch)で生中継しています(中間日を除く)ので、ケーブルテレビご加入の方はご覧いただくことができます。日程は議会ホームページやあだち広報にてご確認ください。



## 本会議録を見る

区議会だよりに掲載いたしました、代表質問や議案内容等は概要です。

詳細については区議会事務局・区政情報課・区立図書館で本会議録をご覧ください。

なお、今定例会の本会議録は、9月中旬以降、ご覧いただける予定です。

## 議会ホームページで本会議録画の中継を見る

インターネットをご利用の方は、議会ホームページにて本会議録画映像をご覧いただくことができます。映像は本会議開催日の夕方頃に掲載します。



## 議会ホームページで会議録を見る

インターネットをご利用の方は、議会ホームページにて会議録データをご覧いただくことができます。本会議(平成11年第1回臨時会以降)や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会(いずれも平成24年1月開催分以降)の会議録を掲載しています。

会議録データが整うまでの間は、速報版(※)をご利用ください。

※会議録が整うまでの暫定的なものであり、その後修正される可能性があります。



## みなさんの声を請願・陳情で

### 請願書・陳情書の例

〇〇についての請願(陳情)  
 請願(陳情)の趣旨  
 .....  
 理由  
 .....  
 請願者(陳情者)  
 住所  
 氏名 ㊟  
 TEL  
 紹介議員(陳情には不要)  
 氏名 ㊟  
 年月日  
 足立区議会議長 ○〇〇〇

請願・陳情は、議会に対して文書で施策の実現を要望することができる制度です。足立区議会では、これらを慎重に審査し、結果を提出者に通知します。請願書・陳情書には、特に所定の様式はありませんが、左の例を参考にしてお書きください。請願書・陳情書に必要な事項は次のとおりです。

- ①請願・陳情の趣旨(具体的に)
- ②請願者・陳情者の住所、氏名(法人の場合は、その名称及び代表者の氏名)、電話番号
- ③押印(私印。ただし自署の場合は不要)
- ④紹介議員の署名又は記名押印(陳情書の場合は不要)
- ⑤提出年月日
- ⑥あて先(足立区議会議長)

※議員の紹介のあるものを「請願」、紹介のないものを「陳情」といいます。足立区議会での取扱いは同じです。



地震等の災害に備え、議場にヘルメットを配備しました

## 区議会ダイヤル

足立区議会自由民主党	☎03-3880-5760
足立区議会公明党	☎03-3880-5765
日本共産党足立区議団	☎03-3880-5770
足立区議会民主党	☎03-3880-5775
無会派(浅古)	☎03-3880-6559
無会派(市川)	☎03-3880-6583
無会派(へんみ)	☎03-3880-5780

足立区議会事務局 ☎03-3880-5996  
http://www.gikai-adachi.jp

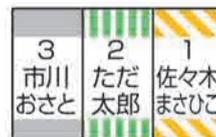
### 会派の異動がありました

足立区議会みんな・無所属は、6月30日付で解散しました。所属議員の浅古みつひさ議員は無会派に、ただ太郎議員は足立区議会自由民主党に会派を変更しました。

これにより、足立区議会自由民主党は、議員数が17名となりました。

## 足立区議会議席図

(平成26年7月現在)



### ★凡例

	足立区議会自由民主党		足立区議会公明党
	日本共産党足立区議団		足立区議会民主党
	無会派		

